



一般社団法人 福井県中小企業診断士協会

診 断 ふ く い

第 4 5 号

< 2 0 2 6 年 8 月 発 行 >

〒910-0296 坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16 福井県産業情報センタービル 3F TEL: 0776-68-0170 FAX: 0776-67-7429
ホームページ: <https://www.sindan-fukui.jp/> Eメール: info@sindan-fukui.jp

「変化を日常の力に変え、確かな未来を地域と共に」



会長 川嶋 正己

会員の皆様、ならびに関係機関の皆様には、平素より当協会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

北陸新幹線の福井開業から2年が経過いたしました。一過性の開業効果を経て、この巨大インフラはいまや福井の「日常的な産業基盤」として定着しつつあります。当協会がこれまで推進してきた「観光の産業化」や「地域資源の事業化」の視点も、各地の自治体や支援機関とのタイアッププロジェクトを通じて、より具体的かつ実践的な成果へと深化を遂げております。

一方で、中小企業を取り巻く外部環境は依然として予断を許しません。物価高騰や深刻な労働力不足、生成AIをはじめとするデジタル技術の急速な進展、そして脱炭素（カーボンニュートラル）への対応など、構造的な経営課題が次々と押し寄せています。このような激動の時代だからこそ、私たち中小企業診断士が経営者の“最良の伴走者”であり、“経営の羅針盤”として果たすべき役割は、これまで以上に重要性を増しています。

こうした変化に迅速に対応するため、今年度は特に「支援事例の創出と発信」に注力してまいります。会員の皆様が日々現場で積み重ねている創意工夫や、課題解決の実績を具体的な「支援事例」として体系化し、広く社会に発信していくことは、地域経済に対する私たちの価値証明となります。好事例の積極的な共有と発信は、支援機関や事業者との信頼関係をさらに強固なものにし、新たな支援の好循環を生み出す起点となるはずです。

この新たな挑戦を牽引する原動力として期待しているのが、近年当協会に加わった**若手・新入会員の皆様の若き力**です。ベテラン会員が培ってきた確かな知見や信頼の土台の上に、若手ならではの柔軟な感性とフットワーク、そしてデジタルネイティブとしての強みを融合させることで、支援の幅は飛躍的に広がります。若手の皆様には、与えられた役割をこなすだけでなく、ぜひ「一歩踏み出した自主的なアクション」を起こし、自ら活動の場を切り拓いていく姿勢を期待しております。皆様の積極的な参加と主体的な挑戦こそが、協会全体に新たな風を吹き込み、組織の未来を創る推進力となります。

今年度も「診断士の力を高め合い、前向きに、確実に活動する」という姿勢を堅持し、K i n t o n e（キントーン）を活用した業務効率化や標準化を進めながら、会員同士が

フラットに学び、刺激し合える場をより一層充実させてまいります。

変化をチャンスと捉え、全員の知恵と熱量を結集し、福井の輝かしい未来を共に創り上げてまいりましょう。引き続き、皆様の温かいご支援と積極的なご参加をお願い申し上げます。

委員会活動報告

◆事業推進委員会

従来に引き続き支援機関等との連携・交流を図り、受託事業の維持拡大と継続的で安定的な活動実施に向けて、広く営業活動を推進します。

コロナ禍により業績の回復が遅れている企業の様々な課題について、金融機関および支援機関と連携し、経営の改善を積極的に取り組んでいきます。

また、中小企業の大きな課題の一つである「事業承継」の支援に関しては、福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、事業引継ぎ後の組織統合（PMI）に向けた支援を展開します。

各方面からは、「専門の異なる複数の診断士に関わってもらうことで、相談することに安心感や期待感がある」、「同時にいろいろな角度からの意見が聞けてスピード感がある」という意見をいただいております。

今後は、多彩な専門分野・得意分野を有する中小企業診断士が所属し、豊富な事例とノウハウを有する「福井県中小企業診断士協会」の総力を結集し、様々な問題を解決していきたいと思っております。



委員長 竹内 真一

◆事業企画委員会

事業企画委員会では中小企業診断士による支援活動を、広くアピールする役割を担っています。

診断士の日である11月に行うシンポジウム、セミナーを通じて、会員の皆様の支援事例やスキルを広く紹介することで、地元支援機関（自治体・商工団体・金融機関）との協働関係を深め、中小企業診断士の活動領域を広げて参ります。

「中小企業の羅針盤」を担う我々中小企業診断士の経営知識・支援ノウハウが、企業が抱える課題解決に有効であることを周知していきます。

なお今年度は、11月11日午後には地方創生シンポジウム（テーマ、事業承継）、10月9日午後にはセミナー（テーマ、IT・DX）の開催を予定しております。会員の皆様の積極的なご参加とご協力をよろしくお願いいたします。



委員長 佐藤 さとる

◆総務委員会

今年度より総務委員長に就任いたしました川端です。

当協会では、昨年度から準備を進めてきたK i n t o n e（キントーン）の活用を、いよいよ一部の受託事業でスタートさせました。今後は当初の予定通り、会員の皆様との情報共有などにも活用を広げていく計画です。

また、連合会本部でも手続きのオンライン化や証明書の電子化など、デジタル化が急速に進んでいます。当協会でも他県の事例を参考にしながら、皆様の利便性向上と事務の効率化を強力に推進してまいります。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



委員長 川端 利一

◆広報委員会

広報委員会では、経営コンサルタントとして唯一の国家資格である中小企業診断士の認知度向上を図るため、協会活動に関する情報発信・開催報告を行ってまいります。

福井県内でも、経営支援はもちろん事業承継支援、創業者支援など中小企業診断士の活躍する場面が広がり、期待の高まりを感じています。

様々なフィールドで活躍する診断士の活動を「見える化」することで、我々診断士と診断士協会の活躍の場を広げていきたいと考えています。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



委員長 高木 陽

<事業>

- ・協会活動の情報発信（ホームページ、プレスリリース、SNS等）
- ・協会機関紙「診断ふくい」の発行と関係機関への配布（年2回）

◆例会・研修委員会

今年度もプロコン・企業内といった枠を超え、診断士として求められるインプットとアウトプットを共に学び合える場を提供してまいります。活動の柱として、ハイブリッド型研修や嶺南部会との共催例会、そして絆を深める懇親会を計画しております。

- ・「こんなテーマの研修をしてほしい、このスキルを学びたい」
- ・「〇〇さんの話を聞いてみたい（あの人を講師に呼びたい）」
- ・「自分（または推薦したい人）が、このテーマで登壇・発表してみたい」

といったアイデア・ご要望があれば、ぜひ遠慮なく教えてください。自薦・他薦も大歓迎です！お気軽にお声がけください。



委員長 遠藤 博幸

全員で例会・研修を盛り上げていきましょう！皆様の積極的なアイデア出しにご参加を、心よりお待ちしております。

◆資格更新委員会

「理論政策更新研修」は9月5日（土）に予定しています。
福井県協会が実施する研修の特徴は、県内経営者による講演です。

中小企業支援に必要な本県の支援施策に関する内容に加え、
イノベーション活動や新事業展開などの分野に秀でた福井県内企業経営者にご登壇いただき、皆さんの診断業務の参考となる研修を企画したいと考えています。

また、今年も会場とオンラインのハイブリッド形式で開催予定です。多くの皆様のご受講をお待ちしています。



委員長 高島 昌太郎

【理論政策更新研修 開催予定】

日時：令和8年9月5日（土）8:20～13:00

会場：福井商工会議所ビル(福井市西木田)

注意：リアル会場受講とオンライン受講の場合では、今年から申込画面入口が異なりますのでご注意ください。

◆観光産業化研究会

【共同代表 峠岡 伸行・大森 健】

当研究会では、これまで県内各市（勝山・大野・敦賀・あわら・小浜・坂井）に対し、観光を切り口とした地域活性化の提案を行ってまいりました。これらは自主研究の域を超え、各市長等への報告・提案を通じて、今後の連携の糸口として着実に広がりを見せています。

【令和8年度の研究テーマと活動】

今年度は、前年度に引き続き「鯖江の眼鏡産業」をテーマに据えています。全国ブランドである鯖江の取り組みをモデル分析し、県内他地域の伝統工芸や地場産業に応用できる成功要因を抽出・提案してまいります。

- 活動体制： 現在9名のメンバーで、ヒアリングや先進事例の収集を実践中。
- 成果物の予定： 今年度中に報告書を作成し、鯖江市や関係者へ提言を行います。
- 視察研修の実施： 11月27日から29日の日程で愛媛県今治市を訪問予定です。海外製タオルとの競争による「産地消滅の危機」から、劇的なブランディングで奇跡の復活を遂げた今治市の知見を学び、鯖江の眼鏡産業との共通点を探りながら今後の研究に活かします。

【会員の皆様へ：参加募集のお知らせ】

観光振興と産業振興を融合させた“観光の産業化”は、今後の福井にとって重要な地域戦略です。地域と向き合い、産業の未来を描くこの取り組みに、ぜひ多くの会員の皆様に関わっていただきたいと考えております。皆様のご参加を随時お待ちしております。

◆事業承継研究会

中小企業診断士による事業承継支援の拡大に向けて、令和8年度についても福井県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、中小企業診断士が事業承継の分野で活躍できるよう勉強会（今年度は3回）を開催予定です。今年度はシンポジウムも事業承継をテーマになっています。また、事業承継・引継ぎ支援センターではさまざまなセミナーや後継者育成塾を開催していきますので、随時ご紹介していきます。



委員長 佐々木 孝美

勉強会の予定は以下のとおりです。

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 1 回目（8 月 20 日） | 福井県事業承継・引継ぎ支援センターの役割と診断士協会のとの連携 |
| 2 回目（10 月予定） | 親族承継計画策定について（事例を含めて説明） |
| 3 回目（1 月頃予定） | 第三者承継について（事例を含めて説明） |

協会活動の紹介

◆令和8年度定時総会（5 月）

日時：令和8年5月22日(金)18:00～

場所：福井商工会議所ビル 会議室

参加者数：76名（内、委任状27名）

今年も定時総会を開催し、昨年度の報告および今年度の計画について、会員の皆さまに審議・承認をいただきました。また下記の通り役員改選を行い、川嶋会長を始めとして14名の理事、2名の監事が選任されました。

総会後は、恒例の交流会を開催し、43名の方にご参加いただきました。親睦を深めると共に、診断士の在り方や協会の今後の活動など活発な意見交換をされていました。



【役員一覧】

No	役職名	区分	重任	新任
1	会長	重任	川嶋 正己	
2	副会長	//	加藤 永俊	
3	//	//	川端 利一	
4	//	//	佐々木 孝美	
5	理事	//	大森 健	
6	//	//	佐藤 さとる	
7	//	//	白崎 貴之	
8	//	//	高島 昌太郎	
9	//	//	竹内 眞一	
10	//	//	松田 博史	
11	//	新任		遠藤 博幸
12	//	//		門野 正志
13	//	//		斉藤 芳典
14	//	//		高木 陽
1	監事	重任	松森 義郎	
2	//	重任	山田 康雄	

◆事例検討発表会 活動報告

事例検討発表会は元々「事例研究会」として企業診断の向上を目的としていました。しかしながらコロナ禍で中断され、数年が経った令和7年12月に「事例検討発表会」として復活しました。今回は多くの方に企業の現状を知ってもらい、業務に役立て、また参加者からの意見を伺いたいとのことで、以前よりも門戸を広げる形での実施となります。

記念すべき初回は12/2(火) 福井県産業情報センタービルにて門野正志会員が務めました。そして第2回は4/22(水) 同じく、福井県産業情報センタービルにて大森健会員が自ら診断した事例について発表しました。他の診断士が診断した事例を学ぶ機会は無いだけに参加者は興味深く発表を聞いていました。

また、4/22(水)の事例発表前には、大阪中小企業投資育成(株)様から事業についての説明が行われました。大阪中小企業投資育成(株)様との提携は、中小企業診断士の新たな活躍の場として期待できます。



続いて、7/6(月)には、第3回目(今年度2回目)となる事例発表会を福井商工会議所会議室にて開催。松田博史会員が自ら大野市で開業したフィットネスジムの事例について発表し参加会員とのディスカッションも行いました。

当協会では、今後もこのように会員同士が現場のリアルな実践知を共有し、共に高め合う活動を推進していきます。



◆診断士養成塾 活動報告

養成塾は中小企業診断士を目指す受験生に、会場で解く練習となる環境を提供しており、令和7年度で9年目に入っています。6/27(土)28(日)は、休日を返上し、1次本試験を想定した全国公開模試が行われました。1次試験の約1カ月前ということもあり、皆さん真剣に問題を解きながら、実力の確認を行っていました。本試験自体が会場で実施されることから、会場で解く緊張感、感覚、時間配分、周囲の影響等、自宅では経験できない雰囲気味わえるのが養成塾の特徴です。ここ数年、順調に合格者を輩出した影響で、今年も少人数での実施となっています(ある意味、嬉しいことですが)。今年の塾生にも合格していただき、登録後は、診断士協会でお会いできる日を楽しみにしています。



新 入 会 員 紹 介



古定 正彬
(こてい・まさあき)

このたび福井県中小企業診断士協会に入会させていただきました古定正彬（34歳）と申します。

県内独立診断士としては最年少クラスではありますが、大手製造業での営業、税理士法人、支援団体での経営支援業務など、様々な分野を経験してまいりました。現在は事業承継やM&A、戦略づくりなどの分野を中心に取り組んでおります。

何よりもお話をしっかり伺うことを大切にしながら、寄り添った支援ができる診断士を目指していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします！



小川 涼子
(おがわ・りょうこ)

令和6年に資格登録し、この度入会させていただきました小川涼子と申します。

出身は池田町で、現在、福井県庁に勤務しております。

この4月から、経営支援の部署で補助金業務の担当となり、福井県における中小企業支援の実践を深く学びたいと思ったことから、入会を決めました。その他の行政経験としては、女性活躍支援や職員採用、秘書業務に携わってきました。

また私生活では、3児の母として育児に奮闘中です。

今は事業承継や組織づくりに特に興味があり、協会活動を通じて研鑽を積まさせていただきたいと思います。未熟者ですが、中小企業支援の一助となれるよう努めますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

編 集 後 記

一般社団法人
福井県中小企業診断士協会



新着情報 What's New

すべて

お知らせ

研修

セミナー

養成塾

令和8年度の役員選任を経まして、初めて「診断ふくい（第45号）」の編集を担当しました。会員数も100名に近づき、幅広いメンバーが、様々な活動に積極的に参加しております。

広報委員会としましても診断士および診断士協会の認知度向上につなげるべく、Webサイトやfacebookページなどを通じ、情報発信してまいります。今後に向けた幅広いご意見・ご要望を心よりお待ちしております。

ホームページ

facebook

福井県診断士

検索

